

監 査 報 告

平成 1 2 年 2 月

兵 庫 県 監 査 委 員

## 第 1 ま え が き

地方自治法第199条第4項及び第7項の規定により、平成11年11月15日から平成12年2月8日までの間において地方機関等127箇所及び財政的援助団体等8団体の監査を執行した結果、各監査対象とも事務事業の執行に努力し、それぞれ成果を収めたものと認められるが、なお留意改善を要すると認められる事項があるので、各監査対象ごとに記述し、監査の報告とする。

これらの事項については、その後直ちに措置されたものも見受けられるが、未措置のものについては早急に適切な措置が講じられることを要望する。

## 第 2 地 方 機 関 等

地方機関等の名称の右側（ ）書きは監査執行年月日である。

## 知事公室関係

西播磨県民局 (平.12. 2. 3)

収入の促進について

平成11年度(11月末現在)における地場産業等振興近代化資金貸付金償還金等の収入未済額は、5件、3,539,904円で、うち滞納繰越分は、4件、1,919,904円である。

収入の促進に引き続き努められたい。

但馬県民局 (平.11.11.16)

1 収入の促進について

平成11年度(9月末現在)における設備近代化資金貸付金償還金等の収入未済額は、9件、7,055,082円で、全額が滞納繰越分である。

収入の促進になお一層努められたい。

2 経理事務について

寒冷地手当が、1件、13,620円過少支給となっていた。

事務処理に当たり注意されたい。

丹波県民局 (平.12. 1.24)

1 収入の促進について

平成11年度(10月末現在)における設備近代化資金貸付金償還金等の収入未済額は、4件、4,179,189円で、全額が滞納繰越分である。

収入の促進になお一層努められたい。

2 経理事務について

生涯能力開発給付金が、1件、26,250円過大支出となっていた。

事務処理に当たり注意されたい。

淡路県民局 (平.11.12.21)

事務処理は、おおむね適正と認められた。

北 摂 整 備 局 (平.12. 1.25)

1 工事関係事務について

道路改良工事の設計で、設計額が、1件、88,200円過大となっていた。  
設計に当たり注意されたい。

2 占・使用許可事務について

公有土地水面使用料が、2件、24,570円過少徴収となっていた。  
事務処理に当たり注意されたい。

3 経理事務について

委託料(浄化槽維持管理業務委託)が、1件、88,200円過大支出となっていた。  
事務処理に当たり注意されたい。

## 総 務 部 関 係

東 京 事 務 所 (平.12. 1.21)

事務処理は、おおむね適正と認められた。

## 1 県税の調定及び徴収状況について

平成11年度(11月末現在)における県税の調定及び徴収状況は、次表のとおりである。

区分		調定額	徴収額	不納欠損額	徴収未済額	徴収割合	前年度同期の同割合
税目		円	円	円	円	%	%
県民税	個人	10,794,007,838	5,460,252,845	41,789,104	5,291,965,889	50.6	50.0
	法人	2,106,536,577	2,018,341,579	1,167,916	87,027,082	95.8	97.6
	利子割	626,312,867	626,312,867	0	0	100.0	100.0
事業税	個人	1,070,273,465	809,679,107	1,599,550	258,994,808	75.7	75.8
	法人	10,107,266,316	9,718,992,330	6,409,940	381,864,046	96.2	98.2
不動産取得税		2,734,970,609	2,225,787,296	4,993,856	(74,423,796) 504,189,457	81.4	83.9
ゴルフ場利用税		189,844,477	166,632,550	0	23,211,927	87.8	88.7
特別地方消費税		290,801,523	209,093,141	861,564	80,846,818	71.9	71.2
自動車税		9,661,130,170	8,901,132,407	22,308,905	737,688,858	92.1	92.2
鉱区税		283,400	283,400	0	0	100.0	100.0
狩猟者登録税		6,559,100	6,559,100	0	0	100.0	100.0
自動車取得税		3,459,739,700	3,459,814,900	0	75,200	100.0	100.0
軽油引取税		2,854,325,049	2,638,894,775	0	(210,520,774) 215,430,274	92.5	92.6
入猟税		4,457,400	4,457,400	0	0	100.0	100.0
旧法による税		7,544,923	290,709	298,202	6,956,012	3.9	11.7
合計		43,914,053,414	36,246,524,406	79,429,037	(284,944,570) 7,588,099,971	82.5	83.7

(注) 1 徴収未済額欄に法定徴収猶予分を( )内書きした。

2 料理飲食等消費税を旧法による税として記載した。

徴収割合は、82.5%となっており、前年度同期と比較して1.2ポイント低下している。

## 2 収税事務について

平成11年度(11月末現在)における200万円以上の県税高額滞納者は67人で、その総額は627,375,573円である。

収入の促進になお一層努められたい。

3 課税事務について

個人事業税が、1件、90,400円過大課税となっていた。  
事務処理に当たり注意されたい。

4 経理事務について

通勤手当が、1件、26,880円過大支給となっていた。  
事務処理に当たり注意されたい。

豊岡財務事務所

(平.11.11.16)

1 県税の調定及び徴収状況について

平成11年度(9月末現在)における県税の調定及び徴収状況は、次表のとおりである。

区分		調定額	徴収額	不納欠損額	徴収未済額	徴収割合	前年度同期の同割合
税目		円	円	円	円	%	%
県民税	個人	1,873,607,959	659,716,098	3,451,927	1,210,439,934	35.2	33.8
	法人	244,240,185	240,196,990	0	4,043,195	98.3	99.1
	利子割	70,625,146	70,629,600	0	4,454	100.0	100.0
事業税	個人	230,509,834	111,335,021	24,800	119,150,013	48.3	48.8
	法人	1,226,296,489	1,220,977,679	0	5,318,810	99.6	101.0
不動産取得税		270,486,034	236,223,280	929,500	(473,370) 33,333,254	87.3	92.1
ゴルフ場利用税		38,406,400	38,406,400	0	0	100.0	100.0
特別地方消費税		207,264,271	193,771,694	66,556	13,426,021	93.5	95.5
自動車税		1,607,030,570	1,513,531,946	1,007,020	92,491,604	94.2	94.1
鉱区税		217,600	198,400	0	19,200	91.2	95.2
軽油引取税		644,682,572	541,575,572	0	(103,107,000) 103,107,000	84.0	84.5
旧法による税		288,320	0	0	288,320	0.0	0.0
合計		6,413,655,380	4,826,562,680	5,479,803	(103,580,370) 1,581,612,897	75.3	76.8

(注) 1 徴収未済額欄に法定徴収猶予分を( )内書きした。

2 料理飲食等消費税を旧法による税として記載した。

徴収割合は、75.3%となっており、前年度同期と比較して1.5ポイント低下している。

2 収税事務について

平成11年度（9月末現在）における200万円以上の県税高額滞納者は1人で、その額は2,298,600円である。

収入の促進に引き続き努められたい。

3 課税事務について

特別地方消費税が、2件、15,918円過大課税、個人事業税が、2件、22,500円過少課税となっていた。

事務処理に当たり注意されたい。

柏原財務事務所

（平.12. 1.24）

1 県税の調定及び徴収状況について

平成11年度（10月末現在）における県税の調定及び徴収状況は、次表のとおりである。

区分		調定額	徴収額	不納欠損額	徴収未済額	徴収割合	前年度同期の同割合
税目							
		円	円	円	円	%	%
県 民 税 事 業 税	個人	1,815,324,971	896,146,568	2,223,059	916,955,344	49.4	48.0
	法人	193,094,653	188,640,348	0	4,454,305	97.7	97.4
	利子割	71,175,459	71,175,485	0	26	100.0	100.0
	個人	178,050,718	87,937,482	55,100	90,058,136	49.4	50.7
	法人	890,990,499	882,449,500	0	8,540,999	99.0	98.3
不動産取得税		341,350,755	291,213,833	16,100	(6,619,240) 50,120,822	85.3	86.0
ゴルフ場利用税		277,285,350	277,285,350	0	0	100.0	100.0
特別地方消費税		16,041,259	13,547,379	0	2,493,880	84.5	86.8
自動車税		1,719,890,680	1,623,879,268	448,974	95,562,438	94.4	94.6
鉱区税		402,400	384,800	0	17,600	95.6	100.0
狩猟者登録税		2,818,000	2,818,000	0	0	100.0	100.0
軽油引取税		145,908,566	139,638,011	0	(4,400,000) 6,270,555	95.7	94.8
入猟税		2,022,000	2,022,000	0	0	100.0	100.0
合計		5,654,355,310	4,477,138,024	2,743,233	(11,019,240) 1,174,474,053	79.2	78.9

（注）徴収未済額欄に法定徴収猶予分を（ ）内書きした。

徴収割合は、79.2%となっており、前年度同期と比較して0.3ポイント上昇している。

2 収税事務について

平成11年度（10月末現在）における200万円以上の県税高額滞納者は3人で、その総額は10,511,973円である。

収入の促進に引き続き努められたい。

3 課税事務について

自動車税が、2件、42,800円過大課税となっていた。

事務処理に当たり注意されたい。

4 管理事務について

還付加算金が、3件、9,200円過少還付となっていた。

事務処理に当たり注意されたい。

洲本財務事務所

（平.11.12.21）

1 県税の調定及び徴収状況について

平成11年度（9月末現在）における県税の調定及び徴収状況は、次表のとおりである。

税目		区分	調定額	徴収額	不納欠損額	徴収未済額	徴収割合	前年度同期の同割合
			円	円	円	円	%	%
県民税	個人		2,446,011,980	1,015,673,778	5,409,944	1,424,928,258	41.5	42.2
	法人		265,323,323	259,329,641	0	5,993,682	97.7	98.6
	利子割		119,155,904	119,155,904	0	0	100.0	100.0
	個人		265,571,600	136,389,800	0	129,181,800	51.4	46.9
	法人		1,292,812,760	1,274,056,500	0	18,756,260	98.5	99.4
不動産取得税			268,874,367	205,740,743	37,000	(11,670,112) 63,096,624	76.5	80.6
ゴルフ場利用税			55,365,000	55,365,000	0	0	100.0	86.3
特別地方消費税			186,639,949	180,139,282	10,600	6,490,067	96.5	97.5
自動車税			1,848,003,287	1,739,633,392	1,179,562	107,190,333	94.1	94.3
軽油引取税			578,934,337	356,639,417	0	(77,714,000) 222,294,920	61.6	83.8
合計			7,326,692,507	5,342,123,457	6,637,106	(89,384,112) 1,977,931,944	72.9	76.5

（注）徴収未済額欄に法定徴収猶予分を（ ）内書きした。

徴収割合は、72.9%となっており、前年度同期と比較して3.6ポイント低下している。

## 2 収税事務について

平成11年度（9月末現在）における200万円以上の県税高額滞納者は7人で、その総額は176,601,983円である。

収入の促進になお一層努められたい。

## 3 課税事務について

不動産取得税が、1件、6,700円過少課税となっていた。

事務処理に当たり注意されたい。

## 姫路工業大学（平.12. 2. 3）

### 1 授業料の徴収状況について

平成11年度（11月末現在）における大学授業料の収入未済額は、20件、4,532,400円である。

納期内納付の促進に努められたい。

### 2 経理事務について

(1) 行政財産の使用許可に伴う光熱水費等（庁舎清掃委託料）が、3件、12,130円過少徴収となっていた。

(2) 通勤手当等が、12件、393,212円過大支給となっていた。

事務処理に当たり注意されたい。

## 生活文化部関係

県立但馬文教府（平.11.11.18）

県立淡路文化会館（平.11.12.22）

事務処理は、おおむね適正と認められた。

県立姫路生活科学センター（平.12. 2. 7）

### 郵便切手の受け払いについて

郵便切手保有高と郵便切手出納簿の残高が、24,867円相違していた。

適正な受け払いに努められたい。

## 健康福祉部関係

津名保健所 (平.11.12.22)

経理事務について

旅費が、1件、15,735円過少支給となっていた。

事務処理に当たり注意されたい。

三田保健所 (平.12. 1.25)

福崎保健所 (平.12. 2. 4)

豊岡保健所 (平.11.11.16)

浜坂保健所 (平.11.11.19)

柏原保健所 (平.12. 1.24)

篠山保健所 (平.12. 1.25)

洲本保健所 (平.11.12.22)

三原保健所 (平.11.12.21)

中播磨福祉事務所 (平.12. 2. 4)

北但福祉事務所 (平.11.11.18)

美方福祉事務所 (平.11.11.19)

氷上福祉事務所 (平.12. 1.24)

淡路福祉事務所 (平.11.12.21)

事務処理は、おおむね適正と認められた。

姫路こどもセンター (平.12. 2. 3)

収入の促進について

平成11年度(11月末現在)における児童福祉施設弁償金等の収入未済額は、82件、11,976,196円で、うち滞納繰越分は、40件、8,601,250円である。

収入の促進になお一層努められたい。

豊岡こどもセンター (平.11.11.16)

県立こどもの館 (平.12. 2. 4)

事務処理は、おおむね適正と認められた。

## 労働部関係

県立但馬技術高等学校 (平.11.11.19)

県立姫路高等技術専門学院 (平.12. 1.27)

事務処理は、おおむね適正と認められた。

## 農林水産部関係

姫路農林水産事務所 (平.12. 2. 3)

経理事務について

時間外勤務手当が、1件、10,539円過少支給となっていた。  
事務処理に当たり注意されたい。

洲本農林水産事務所 (平.11.12.22)

経理事務について

時間外勤務手当が、2件、12,672円過少支給となっていた。  
事務処理に当たり注意されたい。

豊岡農林事務所 (平.11.11.18)

柏原農林事務所 (平.12. 1.24)

但馬水産事務所 (平.11.11.19)

事務処理は、おおむね適正と認められた。

洲本家畜保健衛生所 (平.11.12.20)

物品の損傷について

平成10年9月17日に追突事故により公用車1台を損傷している。  
物品の管理に留意されたい。

姫路家畜保健衛生所 (平.12. 1.27)

事務処理は、おおむね適正と認められた。

豊岡土地改良事務所 (平.11.11.19)

工事関係事務について

農業集落排水事業の設計で、設計額が、1件、165,900円過少となっていた。  
設計に当たり注意されたい。

篠山土地改良事務所 (平.12. 1.25)

経理事務について

- (1) 旅費が、1件、30,987円過大支給となっていた。
  - (2) 電気料金を早収期限日までに納めなかったため、加算額、1件、20,436円を徴収されていた。
- 事務処理に当たり注意されたい。

洲本土地改良事務所 (平.11.12.22)

1 工事用取得土地の登記事務について

平成11年9月末現在における工事用取得土地のうち、未登記筆数は、30筆(換地処分により登記される筆数を除く。)である。

登記事務の促進に引き続き努められたい。

2 経理事務について

賃金が、1件、19,200円過少支給となっていた。

事務処理に当たり注意されたい。

3 物品の損傷について

平成11年2月9日に追突事故により公用車1台を損傷している。

物品の管理に留意されたい。

姫路土地改良事務所 (平.12. 2. 4)

県立淡路農業技術センター (平.11.12.21)

事務処理は、おおむね適正と認められた。

## 土 木 部 関 係

姫路土木事務所 (平.12. 2. 4)

1 工事関係事務について

河川環境整備工事の設計で、設計額が、1件、65,100円過少となっていた。

設計に当たり注意されたい。

2 経理事務について

旅費が、4件、13,780円過大支給となっていた。

事務処理に当たり注意されたい。

豊岡土木事務所 (平.11.11.18)

経理事務について

旅費等が、4件、63,793円過大支給となっていた。

事務処理に当たり注意されたい。

浜坂土木事務所 (平.11.11.19)

1 経理事務について

扶養手当等が、3件、39,900円過少支給となっていた。  
事務処理に当たり注意されたい。

2 物品の損傷について

平成10年6月25日に追突事故により公用車1台を損傷している。  
物品の管理に留意されたい。

柏原土木事務所 (平.12.1.24)

工事関係事務について

河川環境整備工事の設計で、設計額が、1件、1,205,400円過少となっていた。  
設計に当たり注意されたい。

洲本土木事務所 (平.11.12.22)

1 工事用取得土地の登記事務について

平成11年9月末現在における工事用取得土地のうち、未登記筆数は、15筆(登記留保承認筆数を除く。)である。  
登記事務の促進に引き続き努められたい。

2 旧県道の引継ぎについて

平成9年5月に供用廃止した旧県道の市への引継ぎが遅延していたため、市に引き継ぐべき道路照明灯7基の電気料金(平成10年度以降100,521円)を当所が負担していた。  
早期に事務処理されたい。

3 管理事務について

平成11年9月末現在において、県立淡路島公園内に占用許可のない特別高圧線の鉄塔が、2基設置されている。  
措置されたい。

4 収入の促進について

平成11年度(9月末現在)における港湾施設使用料等の収入未済額は、8件、4,103,550円で、うち滞納繰越分は、3件、2,164,880円である。  
収入の促進に引き続き努められたい。

5 経理事務について

旅費が、2件、9,400円過少支給となっていた。  
事務処理に当たり注意されたい。

姫路港管理事務所 (平.12. 2. 4)

収入の促進について

平成11年度(11月末現在)における港湾施設使用料等の収入未済額は、13件、13,265,713円である。

収入の促進になお一層努められたい。

県立但馬空港管理事務所 (平.11.11.18)

予算執行について

(節)報酬で支出すべき非常勤嘱託員の報酬、843,000円が、予算令達がなかったため、(節)賃金で支出されていた。

適正な予算執行に努められたい。

## まちづくり部関係

県立淡路景観園芸学校 (平.11.12.22)

経理事務について

財産使用料が、3件、55,560円未徴収となっていた。

事務処理に当たり注意されたい。

## 教育委員会関係

丹有教育事務所 (平.12. 1.24)

1 収入の促進について

平成11年度(10月末現在)における大学奨学資金貸付金返還金及び高校奨学資金貸付金返還金の収入未済額は、343件、22,042,000円で、うち滞納繰越分は、303件、19,417,500円である。

収入の促進になお一層努められたい。

2 経理事務について

扶養手当等が、2件、15,750円過少支給となっていた。

事務処理に当たり注意されたい。

西播磨教育事務所 (平.12. 2. 3)

収入の促進について

平成11年度(11月末現在)における大学奨学資金貸付金返還金及び高校奨学資金貸付金返還金の収入未済額は、1,909件、131,981,500円で、うち滞納繰越分は、1,742件、118,356,180円である。

収入の促進になお一層努められたい。

但馬教育事務所 (平.11.11.18)

1 収入の促進について

平成11年度(9月末現在)における大学奨学資金貸付金返還金及び高校奨学資金貸付金返還金の収入未済額は、184件、9,964,660円で、うち滞納繰越分は、168件、9,070,660円である。

収入の促進になお一層努められたい。

2 経理事務について

勤勉手当が、2件、34,714円過少支給となっていた。

事務処理に当たり注意されたい。

淡路教育事務所 (平.11.12.21)

収入の促進について

平成11年度(9月末現在)における大学奨学資金貸付金返還金及び高校奨学資金貸付金返還金の収入未済額は、53件、3,444,000円で、うち滞納繰越分は、38件、2,485,000円である。

収入の促進になお一層努められたい。

県立歴史博物館 (平.12. 2. 3)

県立人と自然の博物館 (平.12. 1.25)

県立コウノトリの郷公園 (平.11.11.18)

事務処理は、おおむね適正と認められた。

有馬高等学校 (平.12. 1.26)

1 授業料の徴収状況について

平成11年度(10月末現在)における定時制高校授業料の納期内納付率は、88.5%で低率であり、また、全日制高校授業料の収入未済額は、15件、151,500円である。

納期内納付の促進に努められたい。

2 経理事務について

通勤手当が、1件、17,980円過大支給となっていた。  
事務処理に当たり注意されたい。

氷上高等学校 (平.12. 1.19)

経理事務について

教育施設生産物売払収入の所属年度を誤り、平成10年度収入とすべきところを平成11年度収入としているものが、1件、165,500円あった。  
事務処理に当たり注意されたい。

姫路工業高等学校 (平.12. 1.28)

経理事務について

通勤手当が、1件、8,800円過少支給となっていた。  
事務処理に当たり注意されたい。

神崎高等学校 (平.12. 1.28)

経理事務について

旅費が、2件、6,600円過大支給となっていた。  
事務処理に当たり注意されたい。

日高高等学校 (平.11.11.29)

経理事務について

住居手当が、1件、15,000円過大支給となっていた。  
事務処理に当たり注意されたい。

姫路養護学校 (平.12. 1.27)

経理事務について

通勤手当が、1件、16,800円過少支給となっていた。  
事務処理に当たり注意されたい。

出石養護学校 (平.11.11.29)

経理事務について

住居手当が、1件、21,000円過大支給となっていた。  
事務処理に当たり注意されたい。

北摂三田高等学校 (平.12. 1.26)

三田西陵高等学校 (平.12. 1.26)

柏原高等学校 (平.12. 1.26)

氷上西高等学校	(平.12. 1.26)
篠山鳳鳴高等学校	(平.12. 1.26)
篠山産業高等学校	(平.12. 1.26)
姫路別所高等学校	(平.12. 2. 8)
姫路東高等学校	(平.12. 2. 8)
姫路北高等学校	(平.12. 2. 8)
姫路西高等学校	(平.12. 2. 8)
城北高等学校	(平.12. 2. 8)
姫路飾西高等学校	(平.12. 1.27)
姫路南高等学校	(平.12. 2. 8)
網干高等学校	(平.12. 2. 8)
飾磨工業高等学校	(平.12. 2. 8)
姫路産業技術高等学校	(平.12. 2. 8)
白鷺工業高等学校	(平.12. 1.28)
姫路商業高等学校	(平.12. 2. 8)
福崎高等学校	(平.12. 1.28)
香寺高等学校	(平.12. 2. 8)
家島高等学校	(平.12. 2. 8)
夢前高等学校	(平.12. 2. 8)
豊岡高等学校	(平.11.11.25)
豊岡南高等学校	(平.11.11.29)
豊岡実業高等学校	(平.11.11.29)
香住高等学校	(平.11.11.26)
出石高等学校	(平.11.11.29)
浜坂高等学校	(平.11.11.26)
温泉高等学校	(平.11.11.29)
村岡高等学校	(平.11.11.29)
洲本高等学校	(平.11.12.20)
洲本実業高等学校	(平.11.12.24)
津名高等学校	(平.11.12.24)
淡路高等学校	(平.11.12.24)
三原高等学校	(平.11.12.24)
志知高等学校	(平.11.12.24)
淡路盲学校	(平.11.12.20)
姫路聾学校	(平.12. 2. 8)
豊岡聾学校	(平.11.11.25)
淡路聾学校	(平.11.12.20)
上野ヶ原養護学校	(平.12. 1.26)

高等養護学校 (平.12. 1.19)  
氷上養護学校 (平.12. 1.19)  
淡路養護学校 (平.11.12.20)

事務処理は、おおむね適正と認められた。

## 公安委員会関係

浜坂警察署 (平.11.11.26)

### 1 経理事務について

- (1) 需用費(プロパンガス料金)が、1件、14,940円過大支出となっていた。
- (2) 電気料金を早収期限日までに納めなかったため、加算額、4件、43,022円を徴収されていた。

事務処理に当たり注意されたい。

### 2 予算執行について

平成10年度予算で執行すべき役務費(庁舎消防設備点検料)等、4件、246,798円が、平成11年度予算で支出されていた。

適正な予算執行に努められたい。

三田警察署 (平.12. 1.19)  
篠山警察署 (平.12. 1.19)  
柏原警察署 (平.12. 1.26)  
姫路警察署 (平.12. 2. 8)  
飾磨警察署 (平.12. 2. 8)  
網干警察署 (平.12. 2. 8)  
福崎警察署 (平.12. 1.28)  
出石警察署 (平.11.11.29)  
豊岡警察署 (平.11.11.29)  
城崎警察署 (平.11.11.25)  
香住警察署 (平.11.11.26)  
洲本警察署 (平.11.12.20)  
岩屋警察署 (平.11.12.24)  
津名西警察署 (平.11.12.24)  
三原警察署 (平.11.12.24)

事務処理は、おおむね適正と認められた。

### 第 3 財 政 的 援 助 団 体 等

- 1 財政的援助団体等の名称の右側（ ）書きは監査執行年月日である。
- 2 財政的援助団体等の財務諸表の用語、区分等表示については各団体の使用しているものに準拠して記載した。

## 1 監査の対象

兵庫県における創造的な科学技術の振興を総合的に推進するとともに、西播磨テクノポリス開発計画で定められた地域を中心に高度技術に立脚した工業開発を促進し、もって魅力ある地域社会の建設及び国際社会の発展に寄与することを目的とするこの協会に対し、基本財産4,200,000,000円のうち4,000,000,000円を県が出えんし、平成10年度において次のとおり財政的援助等を行っているので、この協会の出納その他の事務について監査を執行した。

なお、この協会は平成10年7月1日に西播磨テクノポリス開発計画で定められた地域を中心に高度技術に立脚した工業開発を促進するなど、諸事業を総合的かつ効率的に進める組織とするため、財団法人ひょうご科学技術創造協会の名称を財団法人ひょうご科学技術協会に変更するとともに、平成10年6月30日に解散した財団法人播磨テクノポリス財団の業務を新たに行うものである。

区 分	内 容	
補 助 金	地域産業技術交流・移転事業	1,450,000円
公の施設の管理委託	県立先端科学技術支援センター管理委託料	198,431,000円

## 2 監査の結果

## (1) 平成10年度事業の概要

## ア 科学技術の振興を総合的に推進する事業

事業区分	実 績	等
総合企画事業	総合企画委員会等の開催	4回
	科学技術振興関係機関連絡会議の開催	1回
調査研究事業	科学技術振興に関する県内市町の意向調査	
	「兵庫科学技術ガイドブック」の発行	2,000部
共同研究開発推進事業	地震・防災分野の研究活動に対する助成	助成金1件 1,500,000円
学術研究支援事業	一般学術研究助成	助成金5件 23,090,000円
	奨励研究助成	助成金10件 19,650,000円
学術交流事業	海外研究者招へい助成・研究者海外派遣助成	助成金10件 4,040,000円
	研究集会助成	助成金6件 2,790,000円
	国際先端科学技術メッセ'98の共催	参加者 25,678人
普及啓発事業	ひょうご科学技術ビュックスセミナーの開催	2回 延べ参加者 191人
	機関誌の発行	2回 各 2,500部
	播磨国際フォーラムの開催	講演会参加者 212人
	インターネット・ホームページの開設	

イ 高度技術に立脚した工業開発を促進する事業

事業区分	実	績	等
新技術・新製品開発支援事業	新技術、新製品開発に対する助成	助成金 3 件	2,000,000円
研修・指導事業	技術研修会	3 回	延べ参加者 25人
	技術アドバイザーによる技術指導		22件
起業化・活性化 支 援 事 業	研修事業（企業等対象研修会）	6 回	延べ参加者 198人
	交流促進事業	産学交流会等	3 件
		主要企業見学会	3 回
	助成金 1 件	500,000円	
情報提供事業	ファクシミリによる産業関連情報の提供 ビデオライブラリーの設置		
技術交流事業	S R 産業利用関連技術国際会議の開催	参加者	188人

ウ 公の施設の管理受託事業

事 業 区 分	実	績	等
兵庫県立先端科学技術支援センターの管理運営	視察者数		23,859人
	宿泊者数		3,973人
	会議室等利用者数		20,161人
	展示室での催し		4 回

（注）兵庫県立先端科学技術支援センターの実績等は、平成10年7月1日から11年3月31日までのものである。

## (2) 平成10年度決算

## 収支計算書

支出の部		収入の部	
科目	金額	科目	金額
総合企画事業費	984,912円	基本財産運用収入	96,337,219円
調査研究事業費	4,214,540	基金運用収入	15,818,642
共同研究開発推進事業費	2,039,222	事業収入	143,000
学術研究支援事業費	45,216,872	補助金等収入	283,573,058
学術交流事業費	9,681,798	負担金収入	446,645
普及啓発事業費	20,680,772	基本財産収入	200,000,000
債務保証・低利融資事業費	1,115,875	基金収入	1,100,000,000
新技術・新製品開発支援事業費	2,101,906	寄附金収入	83,418,248
研修・指導事業費	756,038	雑収入	1,791,209
起業化・活性化支援事業費	3,958,271		
技術情報提供事業費	5,465,203		
技術交流事業費	1,351,749		
兵庫県立先端科学技術支援センター 管理運営事業費	210,959,409		
放射光研究支援事業費	67,516,917		
管理費	26,368,400		
特定預金支出	1,344,881,420		
当期支出合計	1,747,293,304	当期収入合計	1,781,528,021
当期収支差額	34,234,717	前期繰越収支差額	50,034,005
次期繰越収支差額	84,268,722	収入合計	1,831,562,026

(注) 補助金等収入に1,450,000円の県補助金及び198,431,000円の県の公の施設の管理委託料を含む。

## 正味財産増減計算書

減少の部		増加の部	
科目	金額	科目	金額
資産減少額	1,312,930円	資産増加額	1,380,820,237円
負債増加額	44,500,000		
合計	45,812,930	合計	1,380,820,237
当期正味財産増加額	1,335,007,307		
前期繰越正味財産額	4,050,910,432		
期末正味財産合計額	5,385,917,739		

貸借対照表

資 産 の 部		負債及び正味財産の部	
科 目	金 額	科 目	金 額
流 動 資 産	129,398,442円	流 動 負 債	45,129,720円
固 定 資 産	5,346,149,017	固 定 負 債	44,500,000
		正 味 財 産	5,385,917,739
		(うち基本金)	(4,200,000,000)
		(うち当期正味財産増加額)	(1,335,007,307)
合 計	5,475,547,459	合 計	5,475,547,459

(注) 1 収支計算書、正味財産増減計算書及び貸借対照表とも一般会計、債務保証事業特別会計、技術振興事業特別会計及び地域産業活性化事業特別会計を合算したものである。

2 固定資産から控除した減価償却累計額 338,520円

(3) 意 見

出納その他の事務は、おおむね適正に執行されているものと認められた。

## 1 監査の対象

兵庫県が取得した青野公共用地（加西市青野町ほか）に県民スポーツ・レクリエーション施設（青野運動公苑）を建設し、管理・運用するため、これらの信託銀行と土地信託契約を締結しているため、この土地信託に係る出納その他の事務について監査を執行した。

## 2 監査の結果

### (1) 平成10年度土地信託事業の概要

#### ア 土地信託の概要

信託土地 加西市青野町林ノ谷 490番1外 1,535,781.33平方メートル  
信託年月日 昭和62年12月1日  
信託施設 ゴルフゾーン：パブリックゴルフ場（18ホール）  
テニスゾーン：テニスコート、宿泊施設  
ファミリーゾーン：多目的グラウンド、ゲートボール場等ファミリー施設  
信託期間 昭和62年12月1日から28年間（平成27年11月30日）

#### イ 信託施設の運用状況

事業区分	実績等
株式会社アオノリゾートと賃貸借契約の締結	賃貸収入額 351,617,406円
施設の利用状況 (平成10年4月1日～11年3月31日)	ゴルフ場 50,679人
	テニスコート 18,789人
	宿泊施設 10,733人

## (2) 平成10年度土地信託事業の決算

## 損益計算書

費用の部		収益の部	
科目	金額	科目	金額
損害保険料	3,790,290円	賃貸収入	351,617,406円
地代賃借料	1,249,971	受取利息	4,893
公租公課	52,523,500	雑益	580
支払手数料	19,320		
支払利息	275,597,107		
雑費	680,940		
信託報酬	12,306,609		
除却損	1,182,320		
当期利益金	4,272,822		
合計	351,622,879	合計	351,622,879

## 貸借対照表

資産の部		負債の部	
科目	金額	科目	金額
現金・預金	852,287円	借入金	8,446,150,000円
土地	4,832,893,488		
コ－ス	5,252,615,615		
建物	2,907,118,580		
構築物	86,672,582		
車輛及び運搬具	91,941,500		
工具器具・備品	195,449,274	(元本の部)	
地上権	34,293	元本(引受不動産)	4,832,927,781
電話加入権	824,814	元本(金銭)	496,663,949
諸負担金	340,180,045		
開業費	71,432,074	当期利益金	4,272,822
合計	13,780,014,552	合計	13,780,014,552

## (3) 意見

出納その他の事務は、おおむね適正に執行されているものと認められた。

## 1 監査の対象

丹波地域のすべての人々の創意と行動力を結集し、地域のすぐれた自然環境を守り育てるとともに、緑を基軸とした地域づくり事業を行い、「人と自然と文化」の調和した、うるおいと、安らぎと、活力に満ちた丹波の森づくりを推進することを目的とするこの協会に対し、県が平成10年度において公の施設である丹波の森公苑の管理委託料として169,317,750円を支出しているため、これに係る出納その他の事務について監査を執行した。

## 2 監査の結果

## (1) 平成10年度公の施設の管理受託事業の概要

事業区分	実績等	
丹波の森公苑管理運営事業	施設の維持管理	土地 325,668.99m <sup>2</sup> 建物 延べ5,802.07m <sup>2</sup>
	施設整備	工事 8件
	使用料の徴収	利用者数 229,400人 使用料 9,865,170円
	丹波の森公苑運営委員会の運営	運営委員会 開催回数 2回 専門部会 開催回数 3回
	丹波の森研究会議の運営	テーマ 「グループ活動支援実態調査」 「美しい村づくり事業支援」
	情報誌「丹波の森」の発行	発行部数 2回 84,000部
	講座「丹波学」の開設	開催回数 5回 受講者数 46人
	丹波の森フェスティバルの開催	参加者数 39,500人
	森づくりボランティア活動事業	参加者数 897人
	花づくり研究員活動事業	参加者数 270人
	丹波の森里山創造事業	里山ガイドブックの作成 2,000部 子ども会の森をつくろう植樹イベント 参加者数 100人
	舞台芸術鑑賞機会の提供	公演回数 7回 参加者数 3,370人
	ステージオペレーター活動事業	研修会 1回 自主講習会 4回 出演回数 7回 延べ54人

丹波の森国際音楽祭の開催	街角コンサート	10町11会場
	入場者数	延べ 2,313人
	ゲストコンサート	2会場2公演
	入場者数	延べ 750人
	サロンコンサート	
	入場者数	200人
	キンコンカンコンサート	
	入場者数	940人
	おしかけコンサート	
	入場者数	350人
丹波の森「美術学校」の開催	開催回数	10回
	受講者数	155人
丹波の森アートフェスティバルの開催	開催回数	7回
	展示数	1,215点
消費者活動支援事業	開催回数	7回
	参加者数	198人

(2) 平成10年度公の施設の管理受託事業の決算

支出の部		収入の部	
科目	金額	科目	金額
人件費	43,374,137円	管理運営受託事業収入	169,317,750円
施設維持費	59,992,194		
管理運営費	45,747,569		
事業運営費	12,141,100		
公課費	8,062,750		
合計	169,317,750	合計	169,317,750

(3) 意見

出納その他の事務は、おおむね適正に執行されているものと認められた。

1 監査の対象

広く県民の理解と参画を得て高齢者自らが積極的に生きがいを創造する活動を支援し、もって高齢者の福祉の増進に寄与することを目的とするこの協会に対し、基本財産73,020,000円のうち19,000,000円を県が出えんし、平成10年度において次のとおり財政的援助等を行っているため、この協会の出納その他の事務について監査を執行した。

区 分	内 容	金額
補助金	明るい長寿社会づくり推進機構運営補助事業	82,737,911円
公の施設の管理委託	兵庫県老人休養ホーム六甲保養荘管理委託料	120,537,400円

2 監査の結果

(1) 平成10年度事業の概要

ア 自主事業

事業区分	実績等
高齢者の生きがい創造を増進するための知識の普及啓発	広報紙「生きがいの創造」の発行 80,000部
	社会参加シンポジウムの開催 参加者 450人
	高齢者の健康づくり及びスポーツ活動の普及啓発 スポーツ用具の貸出、スポーツ指導員の派遣等 ひょうごシルバ-情報システムの運営 利用件数 673件
高齢者の生きがい創造に関する調査研究	高齢者の生きがいと健康づくり運営協議会の開催 全体会議2回 専門部会3回
	兵庫県高齢者教育研究協議会の運営 ブロック代表者会議等 4回
高齢者の健康づくり及び創作活動のための施設の設置及び管理運営	高齢者園芸センターの運営 利用者数 167人
	家庭菜園等講座の開催 受講者 110人
	高齢者陶芸の村の運営 会員 261人
	高齢者手づくりの店の運営 6店
	高齢者生きがい創造センターの運営 会員 822人 健康づくり及び創作講座の開催 受講者 2,778人
高齢者の地域社会への奉仕活動に対する支援	高齢者の能力活用事業 登録者 471人
	ねんりんボランティア育成講座 受講者 120人
高齢者の研修を目的とした旅行の主催及びあっせん	国内研修旅行 38件 1,368人
	ひょうご県民交流の船の共同実施 参加者 482人
高齢者の生きがい創造活動の推進等活力ある長寿社会づくりのための事業に対する助成(ねんりんピック記念基金による助成事業)	40団体 3,188,000円

その他、高齢者の福祉の増進を図るために必要な事業	兵庫県いなみ野学園図書館の運営	利用者	8,215人
	協会支部事業の運営	4支部で講演会等の実施	
	インターネット等特別講座の開催	受講者	45人
	創立記念事業	記念誌の発行、記念ビデオの制作	

イ 公の施設の管理受託事業

事業区分	実績等	
老人休養ホーム六甲保養荘の管理運営	宿泊者数	16,691人
	休憩者数	8,111人
	宿泊利用率	64.1%

(2) 平成10年度決算

収支計算書

支出の部		収入の部	
科目	金額	科目	金額
普及啓発事業費	35,823,403円	基本財産運用収入	487,216円
支部運営事業費	32,038,422	基金運用収入	4,456,656
調査研究事業費	4,566,000	固定資産運用収入	181,593
施設管理運営事業費	26,989,184	事業収入	45,380,570
奉仕活動支援事業費	7,279,442	奨励金収入	950,000
旅行運営事業費	1,865,245	補助金等収入	442,817,933
総合相談センター運営受託事業費	29,391,013	負担金収入	60,676,500
いなみ野学園等運営受託事業費	152,094,074	雑収入	17,900,808
いなみ野学園運営事業費	56,755,124	基本財産収入	140,000
阪神老人大学運営事業費	36,345,326	交付金収入	200,000
協会運営費	20,670,644		
長寿社会づくり助成事業費	3,885,520		
図書館運営事業費	182,742		
健康づくり事業費	2,760,000		
六甲保養荘受託事業費	120,537,400		
管理費	36,277,662		
固定資産取得支出	3,376,629		
特定預金支出	123,000		
当期支出合計	570,960,830	当期収入合計	573,191,276
当期収支差額	2,230,446	前期繰越収支差額	22,238,385
次期繰越収支差額	24,468,831	収入合計	595,429,661

(注) 補助金等収入に82,737,911円の県補助金及び120,537,400円の県の公の施設の管理委託料を含む。

正味財産増減計算書

減 少 の 部		増 加 の 部	
科 目	金 額	科 目	金 額
資 産 減 少 額	6,387,398円	資 産 増 加 額	8,153,280円
合 計	6,387,398	合 計	8,153,280
当期正味財産増加額	1,765,882		
前期繰越正味財産額	370,072,396		
期末正味財産合計額	371,838,278		

貸借対照表

資 産 の 部		負 債 及 び 正 味 財 産 の 部	
科 目	金 額	科 目	金 額
流 動 資 産	109,600,397円	流 動 負 債	85,131,566円
固 定 資 産	347,369,447	正 味 財 産	371,838,278
		(うち基本金)	(73,020,000)
		(うち当期正味財産増加額)	(1,765,882)
合 計	456,969,844	合 計	456,969,844

(注) 1 収支計算書、正味財産増減計算書及び貸借対照表とも一般会計、ねんりんピック記念基金特別会計、図書館運営資金特別会計及び六甲保養荘特別会計を合算したものである。

2 固定資産から控除した減価償却累計額 74,041,735円

(3) 意 見

出納その他の事務は、おおむね適正に執行されているものと認められた。

1 監査の対象

兵庫県内において、森林整備事業を推進して、資源の活用、公益的機能の維持・増進および農山村経済の振興に資するとともに、緑化事業および人と森林のふれあい事業を推進して、都市等における生活環境の改善および県民の福祉の向上に寄与することを目的とするこの公社に対し、基本財産9,630,000円のうち5,000,000円を県が出資し、平成10年度において次のとおり財政的援助等を行っているので、この公社の出納その他の事務について監査を執行した。

区 分	内 容		
補 助 金	造林事業等	1,393,885,645円	
貸 付 金	長 期	造林事業資金(決算時残高)	2,695,000,000円
	単年度	造林事業資金等	4,256,000,000円
損 失 補 償	造林資金借入金(決算時残高)	41,102,460,450円	
公の施設の管理委託	兵庫県立三木山森林公園管理委託料	195,633,000円	

2 監査の結果

(1) 平成10年度(平成10年7月1日から11年6月30日まで)事業の概要

ア 自主事業

事業区分	実 績	等
造 林 事 業	新 植	119.80ha
	保 育	5,154.45ha
	事 業 費	1,413,616,470円
県営分収育林事業	保 育	410.12ha
	分収育林契約	381.66ha
	事 業 費	575,287,271円
里山林整備事業	造 成	318.00ha
	保 育	237.44ha
	基本計画策定	241.00ha
	事 業 費	420,718,000円
緑 化 事 業		160件
	事 業 費	1,915,995,736円
県土の緑化推進事業	森林の整備造成事業ほか	13事業費 398,805,739円

イ 公の施設の管理受託事業

事 業 区 分	実 績	等
三木山森林公園の管理運営	入園者数	404,590人

## (2) 平成10年度決算

## 収支計算書

支出の部		収入の部	
科目	金額	科目	金額
造林事業費	2,477,901,406円	基本財産運用収入	63,021円
諸事業費	479,269,722	諸事業収入	132,742,260
県営分収育林事業費	249,129,085	受託事業収入	2,276,264,719
緑化事業費	2,031,031,640	樹苗事業収入	4,643,570
研究所事業費	53,338,295	補助金収入	941,261,471
樹苗事業費	4,632,191	緑化基金収入	477,196,914
受託事業費	804,658,290	雑収入	55,705,165
管理費	708,649,372	基本財産収入	120,000
固定資産取得支出	24,710,600	固定資産売却収入	91,239
敷金・保証金支出	300,000	敷金・保証金収入	1,320,000
借入金返済支出	4,205,365,777	借入金収入	6,778,000,000
特定預金支出	549,130,489	特定預金取崩収入	914,053,777
繰入金支出	51,083,764	分収育林収入	109,970
その他支出	2,670,000	繰入金収入	51,083,764
当期支出合計	11,641,870,631	当期収入合計	11,632,655,870
当期収支差額	9,214,761	前期繰越収支差額	788,268,034
次期繰越収支差額	779,053,273	収入合計	12,420,923,904

(注) 1 受託事業収入に186,317,143円(消費税9,315,857円を除く。)の県の公の施設の管理委託料を含む。

2 補助金収入及び緑化基金収入に1,353,424,797円(消費税40,460,848円を除く。)の県補助金を含む。

## 正味財産増減計算書

減少の部		増加の部	
科目	金額	科目	金額
資産減少額	3,883,321,813円	資産増加額	6,065,828,243円
負債増加額	7,309,202,554	負債減少額	5,107,436,778
減少額合計	11,192,524,367	増加額合計	11,173,265,021
当期正味財産増加額	19,259,346		
前期繰越正味財産額	800,867,260		
期末正味財産合計額	781,607,914		

貸借対照表

資 産 の 部		負 債 及 び 資 本 の 部	
科 目	金 額	科 目	金 額
流 動 資 産	5,656,467,397円	流 動 負 債	4,856,698,878円
固 定 資 産	51,757,064,346	固 定 負 債	51,777,850,451
繰 延 資 産	2,625,500	正 味 財 産	781,607,914
		( うち基本金 )	9,630,000
		( うち当期正味財産増加額 )	19,259,346
合 計	57,416,157,243	合 計	57,416,157,243

(注) 1 収支計算書、正味財産増減計算書及び貸借対照表とも造林会計、県営分収育林事業会計及び緑化・森林ふれあい事業会計を合算したものである。

2 固定資産から控除した減価償却累計額 54,574,528円を含む。

(3) 意 見

出納その他の事務は、おおむね適正に執行されているものと認められた。

## 1 監査の対象

但馬空港ターミナルビル及びこれに付帯する施設の管理及び賃貸業、航空機及び給油施設賃貸業等を営むことを目的として設立されたこの会社に対し、資本金 308,000,000円のうち 100,000,000円を県が出資し、平成10年度において次のとおり財政的援助等を行っているため、この会社の出納その他の事務について監査を執行した。

区 分	内 容
貸付金	単年度 但馬空港ターミナル株式会社資金 450,000,000円
公の施設の管理委託	但馬飛行場の施設の管理委託

(注) 地方自治法第244条の2第4項の規定に基づき、公の施設の管理受託者である当株式会社に施設の利用に係る料金を収入として収受させている。

## 2 監査の結果

(1) 第6期(平成10年4月1日から11年3月31日まで)営業の概要

## ア 自主事業

事業区分	実 績	等
航空機燃料給油業務	給油数量	148,081ℓ
	販売収入	9,288,265円
	受取手数料	2,391,030円
損害保険代理店業務	取扱件数	47件
	受取手数料	205,235円
印紙、証紙等販売業務	受取手数料	1,175,118円
土産物等販売業務	商品売上金額	1,197,024円
	受取手数料	128,034円
航空機リース業務	機 種	サブ 340B型機
	リース先	日本エアモーター株式会社
	リース料収入	64,554,096円
その他の業務	共益費収入	10,082,976円

## イ 公の施設の管理受託事業

事業区分	実 績	等
但馬飛行場の施設の管理業務	ターミナル等の利用許可件数	317件
	施設利用料収入	20,996,054円

(2) 第6期決算

損益計算書

費用の部		収益の部	
科目	金額	科目	金額
営業費用	166,368,492円	営業収益	162,905,317円
法人税・住民税	95,210	営業外収益	2,246,460
		当期損失	1,311,925
合計	166,463,702	合計	166,463,702

(注) 営業収益に20,996,054円の県の公の施設の利用料金を含む。

貸借対照表

資産の部		負債及び資本の部	
科目	金額	科目	金額
流動資産	389,104,527円	流動負債	466,118,542円
固定資産	381,431,277	固定負債	840,000
		資本金	308,000,000
		欠損金	4,422,738
		(うち当期損失)	(1,311,925)
合計	770,535,804	合計	770,535,804

(注) 固定資産から控除した減価償却累計額 255,965,841円

(3) 意見

経営成績について

決算の結果、1,311,925円の当期損失を生じており、当期末における欠損金は4,422,738円となっている。

経営成績の向上に配意されたい。

1 監査の対象

兵庫県の管理する都市公園及び兵庫県フラワーセンターの健全な利用を図るとともに、花と緑を育てる技術及び公園緑地に対する愛護精神の普及啓発を促進することにより、花と公園緑地事業の振興及び明るく潤いのある社会の創造に寄与することを目的とするこの協会に対し、県が平成10年度において次のとおり財政的援助等を行っているので、これに係る出納その他の事務について監査を執行した。

なお、この協会は平成10年10月1日に園芸と造園の一体化による新しい発想に基づくまちづくり、公園づくりを行うなど、多様な県民ニーズに対応できる体制を整備し、サービスの向上を図るため、財団法人兵庫県公園協会の名称を財団法人兵庫県園芸・公園協会に変更するとともに、平成10年9月30日に解散した財団法人兵庫県フラワーセンター協会の業務を新たに行うものである。

区 分	内 容	
補 助 金	兵庫県園芸・公園協会運営事業 108,928,497円	
貸 付 金	長 期	兵庫県公園協会遊戯施設建設資金 (決算時残高) 149,000,000円
	単年度	60,000,000円
損 失 補 償	赤穂海浜公園公園施設建設資金借入金(決算時残高) 70,527,000円	
公の施設の管理委託	県立明石公園等管理委託料 1,740,916,294円	

2 監査の結果

(1) 平成10年度事業の概要

公の施設の管理受託事業

事 業 区 分			実 績 等		
県 立 使 動 用 施 設 都 市 公 園	施設の維持管理業務		12公園		
	修繕工事		327件		
	運 用 施 設	野球場	明石公園ほか1公園	利用件数	620件
		陸上競技場	明石公園	利用件数	122件
		テニスコート	明石公園ほか4公園	利用件数	13,749件
		球技場	明石公園ほか2公園	利用件数	686件
		ローンボールスコート	明石公園	利用件数	216件
	計		利用件数	15,393件	
	業 務 等	野外ステージ	播磨中央公園	利用件数	6件
		付属設備	播磨中央公園	利用件数	25件
		ウォーターランド	西猪名公園	利用者数	56,790人
		バラ園	播磨中央公園	利用者数	33,198人
	園	会議室	明石公園ほか1公園	利用件数	251件

	駐車場	明石公園ほか3公園	利用台数	297,756台
	海上プロムナード	舞子公園	利用者数	803,000人
	施設占用使用		許可件数	62件
	「緑の相談所」運營業務	明石公園	相談件数	2,858件
			園芸教室受講者数	2,025人
フラワーセンター	施設の維持管理業務(花壇等植栽・温室等の展示及び管理等)			1施設
	修繕工事		工事件数	2件
	使用料徴収業務	入園	入園者数	101,461人
		展示室、研修室	利用件数	33件
駐車場		利用台数	27,474台	
淡路 ファームパーク	施設の維持管理業務(花壇等植栽・温室等の展示及び管理、小動物の飼育展示及び管理等)			1施設
	修繕工事		工事件数	3件
	使用料徴収業務	入園	入園者数	287,575人
		駐車場	利用台数	40,253台

(注) フラワーセンター、淡路ファームパークの実績等は、平成10年10月1日から11年3月31日までのものである。

(2) 平成10年度補助対象事業、貸付対象事業等及び公の施設の管理受託事業の決算

支出の部		収入の部	
科目	金額	科目	金額
公園施設維持管理等 受託事業費	円 1,727,000,294	事業収入	円 1,785,932,294
管理費	108,928,497	補助金等収入	108,928,497
借入金返済支出	105,016,000	借入金収入	60,000,000
特定預金支出	13,916,000		
合計	1,954,860,791	合計	1,954,860,791

(注) 事業収入に1,740,916,294円の県の公の施設の管理委託料を含む。また、補助金等収入108,928,497円は県補助金である。

(3) 意見

出納その他の事務は、おおむね適正に執行されているものと認められた

## 1 監査の対象

「淡路ワールドパークONOKORO」等の整備及び管理・運営並びに各種収益事業を行うことを目的とするこの会社に対し、資本金3,005,000,000円のうち、1,600,000,000円を県が出資し、平成10年度において次のとおり財政的援助を行っているので、この会社の出納その他の事務について監査を執行した。

区 分		内 容	
貸 付 金	長 期	事業資金（決算時残高）	1,500,000,000円
	単年度	事業資金	3,200,000,000円

## 2 監査の結果

## (1) 第3期（平成10年4月1日から11年3月31日まで）営業の概要

事 業 区 分	実 績 等	
淡路ワールドパークONOKORO	入園者数	1,001,342人
	売上額	2,763,280千円
淡路ワールドビレッジ	オープン	平成10年7月18日
	利用者数	29,984人
	売上額	65,416千円

(2) 第3期決算  
損益計算書

費 用 の 部		収 益 の 部	
科 目	金 額	科 目	金 額
営 業 費 用	2,971,986,368円	営 業 収 益	2,828,696,866円
営 業 外 費 用	112,649,514	営 業 外 収 益	2,199,821
法 人 税 ・ 住 民 税	950,000	当 期 損 失	254,689,195
合 計	3,085,585,882	合 計	3,085,585,882

貸借対照表

資 産 の 部		負 債 及 び 資 本 の 部	
科 目	金 額	科 目	金 額
流 動 資 産	1,337,786,056円	流 動 負 債	303,188,722円
固 定 資 産	4,430,852,670	固 定 負 債	3,080,984,360
繰 延 資 産	155,931,578	資 本 金	3,005,000,000
		欠 損 金	464,602,778
		(うち当期損失)	(254,689,195)
合 計	5,924,570,304	合 計	5,924,570,304

(注) 固定資産から控除した減価償却累計額 899,868,006円

(3) 意 見

経営成績について

決算の結果、254,689,195円の当期損失を生じており、当期末における欠損金は464,602,778円となっている。

経営成績の向上に配意されたい。